

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-197253

(43)Date of publication of application : 12.07.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

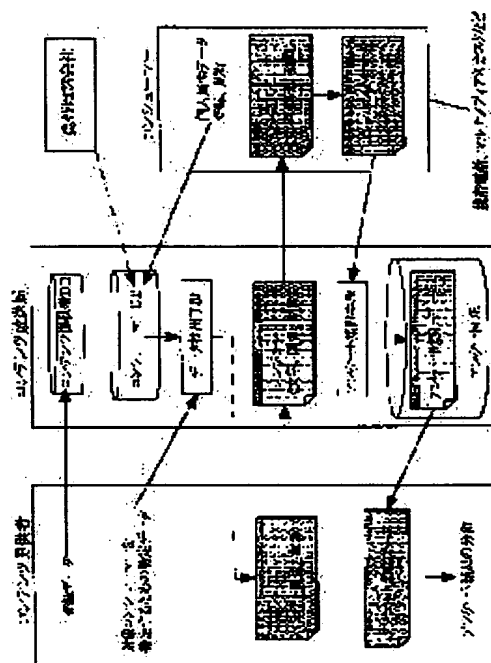
(21)Application number : 2000-394239

(71)Applicant : NRI &amp; NCC CO LTD

(22)Date of filing : 26.12.2000

(72)Inventor : MIYAKE KOJIRO  
KATO NAOYUKI**(54) SYSTEM FOR VICARIOUS EXECUTION OF QUESTIONNAIRE, CALCULATOR FOR CELLULAR PHONE CHARGE, METHOD FOR VICARIOUS EXECUTION OF QUESTIONNAIRE, CALCULATION METHOD FOR CELLULAR PHONE CHARGE, RECORDING MEDIUM AND COMPUTER PROGRAM**

(57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a system for vicarious execution of a questionnaire by which multiple candidates of questionnaire can be collected efficiently and tabulation of the results of the questionnaire can be executed vicariously.**SOLUTION:** The system for vicarious execution of a questionnaire is provided with a personal database storing consumer's personal information, a questionnaire pollee extraction means extracting a questionnaire pollee from the personal database receiving screening information of the questionnaire pollee and questionnaire contents from an applicant for vicarious execution and using the screening information, a contents transmission means transmitting the questionnaire contents to the questionnaire pollee extracted by the questionnaire pollee extraction means, a receiving means of a response to the questionnaire from the questionnaire pollee who received the questionnaire contents, and a questionnaire tabulation means for tabulation of responses to questionnaires.

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2002-197253  
(P2002-197253A)

(43)公開日 平成14年7月12日(2002.7.12)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 17/60

識別記号

1 7 0

Z E C

1 2 4

1 5 2

5 0 6

F I

G 0 6 F 17/60

テマコード(参考)

1 7 0 A

Z E C

1 2 4

1 5 2

5 0 6

審査請求 未請求 請求項の数18 O L (全 8 頁)

(21)出願番号

特願2000-394239(P2000-394239)

(22)出願日

平成12年12月26日(2000.12.26)

(71)出願人 000155469

株式会社野村総合研究所

東京都千代田区大手町二丁目2番1号

(72)発明者 三宅 幸次郎

東京都千代田区大手町2-2-1 株式会  
社野村総合研究所内

(72)発明者 加藤 直之

東京都千代田区大手町2-2-1 株式会  
社野村総合研究所内

(74)代理人 100101384

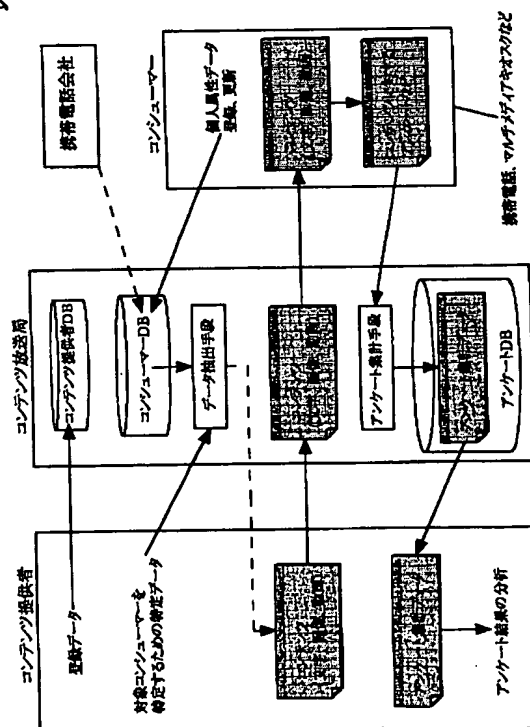
弁理士 的場 成夫 (外1名)

(54)【発明の名称】 アンケート代行システム、携帯電話の料金算出装置、アンケート代行方法、携帯電話の料金算出方法、記録媒体およびコンピュータプログラム

(57)【要約】

【目的】 多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能なアンケート代行システムを提供する。

【構成】 コンシューマーの個人情報を蓄積する個人データベースと、アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手段と、そのアンケート対象抽出手段によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手段と、アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手段と、受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手段とを備えたアンケート代行システムとする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 アンケート発信および収集を代行するシステムであって、

コンシューマーの個人情報を蓄積する個人データベースと、

アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手段と、

そのアンケート対象抽出手段によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手段と、

アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手段と、

受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手段とを備えたアンケート代行システム。

【請求項2】 アンケート発信および収集の代行の申込意志表示を受信する申込受信手段を備えた請求項1記載のアンケート代行システム。

【請求項3】 申込受信手段が代行の申込意志表示を受信したら、アンケート発信および収集を代行することに対する対価を代行申込者に対して課金する申込課金手段を備えた請求項2記載のアンケート代行システム。

【請求項4】 個人データベースへ蓄積するコンシューマーの個人情報は、コンシューマーの携帯電話から受信することとした請求項1から請求項3のいずれかに記載のアンケート代行システム。

【請求項5】 アンケート対象抽出手段が抽出したアンケート対象者の数を、代行申込者へ送信する対象者数送信手段を備えた請求項1から請求項4のいずれかに記載のアンケート代行システム。

【請求項6】 アンケート対象者の抽出に対する対価を代行申込者に対して課金する対象者抽出課金手段を備えた請求項5記載のアンケート代行システム。

【請求項7】 アンケート対象者へアンケートコンテンツを送信することに対する対価を代行申込者に対して課金するアンケート送信課金手段を備えた請求項1から請求項5のいずれかに記載のアンケート代行システム。

【請求項8】 アンケートの集計に対する対価を代行申込者に対して課金する集計課金手段を備えた請求項1から請求項7のいずれかに記載のアンケート代行システム。

【請求項9】 アンケート回答者に対する特典または特典に関する情報を、アンケート回答者へ送信する特典情報送信手段を備えた請求項1から請求項8のいずれかに記載のアンケート代行システム。

【請求項10】 アンケート情報を受信するアンケート受信手段と、

受信したアンケート情報を表示させる出力手段と、

出力手段に表示されたアンケート情報に対する回答を入力する入力手段と、

入力手段によって入力された回答を返信する返信手段とを備えた携帯電話装置の使用料金を管理する装置であって、

アンケートの回答に対する料金割引テーブルを備え、返信された回答を受信した場合には、その料金割引テーブルに基づいて、当該携帯電話装置の使用料金を割り引いて算出する料金算出手段を備えた携帯電話の料金算出装置。

【請求項11】 料金算出手段に基づいて割り引かれた使用料金について、アンケートの回答を収集する者に対して請求する旨を通知する割引額請求通知手段を備えた請求項10記載の携帯電話の料金算出装置。

【請求項12】 アンケート発信および収集を代行する方法であって、

コンシューマーの個人情報を個人データベースへ蓄積する個人データ蓄積手順と、

アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手順と、

そのアンケート対象抽出手順によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手順と、

アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手順と、

受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手段とを備えたアンケート代行方法。

【請求項13】 アンケート発信および収集の代行の申込意志表示を受信する申込受信手順を備えた請求項12記載のアンケート代行方法。

【請求項14】 アンケート対象抽出手順によって抽出したアンケート対象者の数を、代行申込者へ送信する対象者数送信手順を備えた請求項12または請求項13のいずれかに記載のアンケート代行方法。

【請求項15】 アンケート回答者に対する特典または特典に関する情報を、アンケート回答者へ送信する特典情報送信手順を備えた請求項12から請求項14のいずれかに記載のアンケート代行方法。

【請求項16】 アンケート情報を受信するアンケート受信手段と、 受信したアンケート情報を表示させる出力手段と、 出力手段に表示されたアンケート情報に対する回答を入力する入力手段と、 入力手段によって入力された回答を返信する返信手段とを備えた携帯電話装置の使用料金を管理する方法であって、

アンケートの回答に対する料金割引テーブルを備え、返信された回答を受信した場合には、その料金割引テーブルに基づいて、当該携帯電話装置の使用料金を割り引いて算出する料金算出手段を備えた携帯電話の料金算出方法。

【請求項17】 プログラムを記録したコンピュータ読み

## 3

取り可能な記録媒体であって、そのプログラムは、コンシューマーの個人情報を個人データベースへ蓄積する個人データ蓄積手順と、

アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手順と、

そのアンケート対象抽出手順によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手順と、

アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手順と、

受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手順とを実行させるためのプログラムとした記録媒体。

【請求項 18】 コンシューマーの個人情報を個人データベースへ蓄積する個人データ蓄積手順と、

アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手順と、

そのアンケート対象抽出手順によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手順と、

アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手順と、

受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手順とを実行させるためのコンピュータプログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明が属する技術分野】 本願発明は、アンケートの実施、回収を効率的に行うための情報技術に関する。

【0002】

【先行技術】 従来から、マーケットリサーチなどの手法として、アンケートによるコンシューマーからの情報収集は行われてきた。アンケートは、収集した後に集計して統計処理することを目的としている。その情報収集の手段としては、紙によるアンケート用紙に直接書き込むもの、コンピュータの読み取り用紙（マークシート）への書き込みなどが採用されてきた。近年では、情報技術の発達により、インターネットなどの双方向通信を利用してアンケートを発信し、アンケート結果を回収する形式もある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、アンケート結果は、一般的に、商品やサービスの改良改善に役立ちたり、新商品や新サービスを企画するのに役立つ情報を入力するために行われている。一方、アンケート対象者となるコンシューマーは、世の中の発展に伴って複雑に細分化されている。このため、企業が欲する情報を入手するためには、多数のアンケート候補者の中からアンケ

## 4

ート対象者を絞り込まなければならない。しかし、多数のアンケート候補者を効率的に収集する仕組みがない。すなわち、アンケート候補者について、後に絞り込みを行うための属性データや、アンケートを実行する際にアンケートを配布するためのアドレスデータなどを効率的に収集する仕組みが存在しない。また、アンケートの回収後、データ処理をするにはそれなりのデータ処理システムが必要となるが、そのデータ処理システムの運営、管理は、アンケート結果を欲する企業にとって負担が大きい。

【0004】 本発明が解決しようとする課題は、多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能な技術を提供することにある。ここで、請求項 1 から請求項 9 記載の発明は、多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能なアンケート代行システムを提供することである。また、請求項 10 および請求項 11 は、携帯電話を用いてアンケートを行う場合に、アンケートの回収率を高めることができる携帯電話の料金算出装置を提供することである。また、請求項 12 から請求項 15 記載の発明は、多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能なアンケート代行方法を提供することである。また、請求項 16 は、携帯電話を用いてアンケートを行う場合に、アンケートの回収率を高めることができる携帯電話の料金算出方法を提供することである。請求項 17 および請求項 18 記載の発明は、多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能なアンケート代行プログラムを提供することである。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記した課題を解決するため、本願発明は、請求項 1 から請求項 18 記載の発明を提供する。

【0006】（請求項 1） 請求項 1 記載の発明は、アンケート発信および収集を代行するシステムであって、コンシューマーの個人情報を蓄積する個人データベースと、アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手段と、そのアンケート対象抽出手段によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手段と、アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手段と、受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手段とを備えたアンケート代行システムに係る。

【0007】（用語説明） 「コンシューマーの個人情報」とは、年齢、性別、職業、住所、趣味、好きな食べ物、といったいわゆる属性情報などである。アンケートコンテンツを送信されてくるアンケート対象者が受信す

## 5

る受信端末としては、例えば、当該アンケート対象者に係る携帯電話、パーソナルコンピュータ、PDAのほか、コンビニエンスストアなどに設置されているマルチメディアキオスクでもよい。

【0008】（作用）個人データベースがコンシューマーの個人情報を蓄積する。一方、アンケート対象抽出手段が、アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出する。そして、コンテンツ送信手段が、アンケート対象抽出手段によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信する。続いて、アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者がアンケート回答を作成して送信したら、そのアンケート回答を回答受信手段が受信する。そして、受信したアンケート回答をアンケート集計手段が集計する。

【0009】（請求項2）請求項2記載の発明は、請求項1記載のアンケート代行システムを限定したものであり、アンケート発信および収集の代行の申込意志表示を受信する申込受信手段を備えたアンケート代行システムに係る。

（作用）申込受信手段が、アンケートの発信および収集の代行申込に関する意志表示を受信する。したがって、申込段階からの事務手続きを電子化できる。

【0010】（請求項3）請求項3記載の発明は、請求項2記載のアンケート代行システムを限定したものであり、申込受信手段が代行の申込意志表示を受信したら、アンケート発信および収集を代行することに対する対価を代行申込者に対して課金する申込課金手段を備えたアンケート代行システムに係る。

（作用）まず、申込受信手段が代行の申込意志表示を受信する。受信したら、申込課金手段が申込意志表示をした者に対して、アンケート発信および収集を代行に対する対価を課金する。

【0011】（請求項4）請求項4記載の発明は、請求項1から請求項3のいずれかに記載のアンケート代行システムを限定したものであり、個人データベースへ蓄積するコンシューマーの個人情報は、コンシューマーの携帯電話から受信することとしたアンケート代行システムに係る。なお、本請求項で限定する場合の他、個人データベースへ蓄積するコンシューマーの個人情報をマルチメディアキオスクから受信してもよいし、コンシューマーに係るパーソナルコンピュータから受信してもよい。

（作用）コンシューマーの携帯電話からコンシューマーの個人情報を受信し、個人データベースへ蓄積する。これによって、個人情報の入力の手間を軽減できる。

【0012】（請求項5）請求項5記載の発明は、請求項1から請求項4のいずれかに記載のアンケート代行システムを限定したものであり、アンケート対象抽出手段が抽出したアンケート対象者の数を、代行申込者へ送信

## 6

する対象者数送信手段を備えたアンケート代行システムに係る。

（作用）アンケート対象抽出手段が、選別情報を用いて個人データベースからアンケート対象者を抽出する。そのアンケート対象者の数を、対象者数送信手段が代行申込者へ送信する。代行申込者としては、選別情報が意図したアンケート対象者となっているかどうかの検証をすることができる。

【0013】（請求項6）請求項6記載の発明は、請求項5記載のアンケート代行システムを限定したものであり、アンケート対象者の抽出に対する対価を代行申込者に対して課金する対象者抽出課金手段を備えたアンケート代行システムに係る。

（作用）アンケート対象抽出手段がアンケート対象者を抽出したら、対象者抽出課金手段がアンケート対象者の抽出に対する対価を代行申込者に対して課金する。

【0014】（請求項7）請求項7記載の発明は、請求項1から請求項6のいずれかに記載のアンケート代行システムを限定したものであり、アンケート対象者へアンケートコンテンツを送信することに対する対価を代行申込者に対して課金するアンケート送信課金手段を備えたアンケート代行システムに係る。

（作用）アンケート対象者へコンテンツ送信手段がアンケートコンテンツを送信したら、アンケート送信課金手段がアンケートコンテンツを送信することに対する対価を代行申込者に対して課金する。

【0015】（請求項8）請求項8記載の発明は、請求項1から請求項7のいずれかに記載のアンケート代行システムを限定したものであり、アンケートの集計に対する対価を代行申込者に対して課金する集計課金手段を備えたアンケート代行システムに係る。

（作用）アンケート集計手段がアンケートを集計したら、集計課金手段がアンケートの集計に対する対価を代行申込者に対して課金する。

【0016】（請求項9）請求項9記載の発明は、請求項1から請求項8のいずれかに記載のアンケート代行システムを限定したものであり、アンケート回答者に対する特典または特典に関する情報を、アンケート回答者へ送信する特典情報送信手段を備えたアンケート代行システムに係る。

【0017】（用語説明）「特典」とは、経済的特典（例えば金銭や物品、非売品の贈与）、名譽的特典（例えば表彰）などである。アンケートとともに送信されるコンテンツが画像や動画のように大きなデータである場合にそのデータ処理を行うソフトウェア（例えば、圧縮されて送信されてくるデータを解凍するソフトウェアなど）を特典としてもよい。なお、この特典と引き替えにコンシューマーの個人情報を提供してもらう場合もある。「特典に関する情報」とは、例えば特典を得る手順についての説明である。

(作用) アンケート回答者に対しては、特典情報送信手段が特典または特典に関する情報を送信する。

【0018】(請求項10) 請求項10記載の発明は、アンケート情報を受信するアンケート受信手段と、受信したアンケート情報を表示させる出力手段と、出力手段に表示されたアンケート情報に対する回答を入力する入力手段と、入力手段によって入力された回答を返信する返信手段とを備えた携帯電話装置の使用料金を管理する装置であって、アンケートの回答に対する料金割引テーブルを備え、返信された回答を受信した場合には、その料金割引テーブルに基づいて、当該携帯電話装置の使用料金を割り引いて算出する料金算出手段を備えた携帯電話の料金算出装置に係る。

【0019】(用語説明)「携帯電話装置」とは、所定金額を支払うことによって当該金額を使い切るまで使用できるいわゆるプリペイド式携帯電話を含む。「料金割引テーブル」は、予め備えられている場合、アンケート開始に伴ってアンケート回収者から提供される場合などがある。

【0020】(作用) 携帯電話装置において、アンケート受信手段がアンケート情報を受信し、受信したアンケート情報を出力手段が出力させる。出力手段に表示されたアンケート情報に対する回答は、入力手段によって入力され、入力手段によって入力された回答を返信手段が返信する。一方、携帯電話の料金算出装置においては、料金算出手段が料金割引テーブルに基づいて、当該携帯電話装置の使用料金を割り引いて算出する。これによって、携帯電話装置の所有者は、アンケート回答に対する対価を得ることができる。アンケート回答に対する動機付けを提供されることとなり、反射的な効果として、アンケートの回答率を高めることができる。

【0021】(請求項11) 請求項11記載の発明は、請求項10記載の携帯電話の料金算出装置を限定したものであり、料金算出手段に基づいて割り引かれた使用料金について、アンケートの回答を収集する者に対して請求する旨を通知する割引額請求通知手段を備えた携帯電話の料金算出装置に係る。

(作用) 料金算出手段に基づいて割り引かれた使用料金については、割引額請求通知手段がアンケートの回答を収集する者に対して請求する旨を通知する。ここにおいて、アンケート回答を収集する対価の支払いに関する事務手続きが一段落する。

【0022】(請求項12) 請求項12記載の発明は、アンケート発信および収集を代行する方法に係る。すなわち、コンシューマーの個人情報を個人データベースへ蓄積する個人データ蓄積手順と、アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手順と、そのアンケート対象抽出手順によって抽出され

たアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手順と、アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手順と、受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手順とを備えたアンケート代行方法に係る。

【0023】(請求項13) 請求項13記載の発明は、請求項12記載のアンケート代行方法を限定したものであり、アンケート発信および収集の代行の申込意志表示を受信する申込受信手順を備えたアンケート代行方法に係る。

【0024】(請求項14) 請求項14記載の発明は、請求項12または請求項13のいずれかに記載のアンケート代行方法を限定したものであり、アンケート対象抽出手順によって抽出したアンケート対象者の数を、代行申込者へ送信する対象者数送信手順を備えたアンケート代行方法に係る。

【0025】(請求項15) 請求項15記載の発明は、請求項12から請求項14のいずれかに記載のアンケート代行方法を限定したものであり、アンケート回答者に対する特典または特典に関する情報を、アンケート回答者へ送信する特典情報送信手順を備えたアンケート代行方法に係る。

【0026】(請求項16) 請求項16記載の発明は、アンケート情報を受信するアンケート受信手段と、受信したアンケート情報を表示させる出力手段と、出力手段に表示されたアンケート情報に対する回答を入力する入力手段と、入力手段によって入力された回答を返信する返信手段とを備えた携帯電話装置の使用料金を管理する方法であって、アンケートの回答に対する料金割引テーブルを備え、返信された回答を受信した場合には、その料金割引テーブルに基づいて、当該携帯電話装置の使用料金を割り引いて算出する料金算出手順を備えた携帯電話の料金算出方法に係る。

【0027】(請求項17) 請求項17記載の発明は、プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体に係る。そのプログラムは、コンシューマーの個人情報を個人データベースへ蓄積する個人データ蓄積手順と、アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手順と、そのアンケート対象抽出手順によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手順と、アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手順と、受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手順とを実行させるためのプログラムである。

【0028】(用語説明) ここで、「記録媒体」とは、それ自身では空間を占有し得ないプログラムを担持する

ことができる媒体であり、例えば、フロッピー（登録商標）ディスク、ハードディスク、CD-ROM、MO（光磁気ディスク）、DVD-ROM、PDなどである。

【0029】（請求項18）請求項18記載の発明は、コンシューマーの個人情報を個人データベースへ蓄積する個人データ蓄積手順と、アンケート対象者の選別情報およびアンケートコンテンツを代行申込者から受信し、その選別情報を用いて前記個人データベースからアンケート対象者を抽出するアンケート対象抽出手順と、

そのアンケート対象抽出手順によって抽出されたアンケート対象者へアンケートコンテンツを送信するコンテンツ送信手順と、アンケートコンテンツを受信したアンケート対象者からアンケート回答を受信する回答受信手順と、受信したアンケート回答を集計するアンケート集計手順とを実行させるためのコンピュータプログラムに係る。なお、請求項13から請求項16記載の発明もまた、プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体あるいはコンピュータプログラムとして提供することは可能である。

#### 【0030】

【発明の実施の形態】以下、本発明を実施の形態及び図面に基づいて、更に詳しく説明する。ここで使用する図面は、図1乃至図2である。なお、図中にカッコ書きで示された数字は、手続きの順序を示している。

【0031】（図1）図1は、アンケートを行いたいコンテンツ提供者、アンケートの回収および集計を代行するコンテンツ放送局、コンシューマー、および携帯電話会社の関係を示す概念図である。まず、コンテンツ提供者が、コンテンツ放送局に対して、アンケートの回収および集計の代行を依頼するという意志表示として、登録データを送信する。送信された登録データは、コンテンツ放送局におけるコンテンツ提供者データベースへ蓄積される。一方、アンケートの対象者となるコンシューマーについての個人属性データについては、コンシューマーから直接入手するか、携帯電話会社を介して入手する。入手した個人属性データは、コンシューマーデータベースへ蓄積される。なお、個人属性データを提供してくれたコンシューマーへは、提供時点で何らかの特典をコンテンツ提供者あるいはコンテンツ放送局から得られるようにしておいてもよい。

【0032】さて、コンテンツ提供者は、アンケートを取りたい対象コンシューマーを特定するための特定データ、例えば、年齢（年代）、性別、趣味などの特定データを決定し、コンテンツ放送局のデータ抽出手段へ送信する。データ抽出手段は、その特定データを用いて、コンシューマーデータベースから、該当するコンシューマーを抽出する。そして、その抽出数をコンテンツ提供者へ報告する。報告を受けたコンテンツ提供者は、特定データについての見直しをすることができる。見直す場

合、再度、特定データを変更して送信し、データ抽出手段の抽出作業を繰り返す。ここにおいて、アンケートを取りたいターゲットを絞り込んでから、アンケートを配布することができることとなる。

【0033】抽出されたコンシューマーの数に満足したら、コンテンツ提供者がコンテンツ放送局へ、文字、画像、動画など、データ通信にて送信可能なコンテンツを送信する。このコンテンツには、当該コンテンツに対するアンケート（質問）が添付されている。コンテンツ放送局は、前記特定データに当てはまるコンシューマーの携帯電話に対して、当該コンテンツを発信する。コンテンツを受信したコンシューマーは、コンテンツに添付されていたアンケートに対して回答する。その回答は、コンテンツ放送局へ送信され、アンケート集計手段がアンケート集計データとして集計し、アンケートデータベースへ蓄積される。そして、コンテンツ提供者へ送られる。

【0034】コンテンツ提供者は、アンケート集計データを用いてアンケート結果を分析する。例えば、送信したコンテンツの人気、評価などを分析結果として得ることができる。なお、コンシューマーは、個人の属性データに変更が出た場合、コンテンツ放送局へその変更データを送信し、コンシューマーデータベースを更新することが望ましい。

【0035】（アンケート対象のバリエーション）アンケートの回答を欲する対象が、デジタルコンテンツではない場合について説明する。例えば、アンケートの回答を欲する対象が新規に発売を予定しているお菓子である場合、所定の場所（ここでは提携しているコンビニエンスストア（以下、「提携コンビニ」と略記）として説明する。）へそのお菓子を用意しておく。一方、抽出されたコンシューマーには、提携コンビニへ持って行って携帯電話の画面を見せれば、当該お菓子と交換してくれる電子チケットを送信する。

【0036】その電子チケットを提携コンビニへ持参すると、提携コンビニに設置してある端末装置からアンケートデータを受信することと引き替えに、当該お菓子を受け取る。お菓子を受け取ったコンシューマーは、そのお菓子を食べた感想を、アンケートデータに対する回答として、コンテンツ放送局へ送信する。提携コンビニでは、アンケートデータを発信した数、時刻などのデータを端末装置からコンテンツ放送局へ送信する。その送信データを受信したコンテンツ放送局は、アンケート回答とは別に、その情報を集計処理する。

【0037】（コンテンツデータの二次配布）アンケート回答者を多数欲する場合、アンケート回答者として抽出されたコンシューマーへ送信するコンテンツデータを、当該コンシューマーが、自由に二次配布することを許可することもできる。なお、二次配布を許可するコンテンツデータについては、どのコンシューマーに送信し

たコンテンツデータであるかを判別できるタグを含ませておくと、後のアンケートデータの処理において、色々な切り口の分析ができたり、新たなデータ蓄積が行える。

【0038】(図2)図2もまた、アンケートを行いたいコンテンツ提供者、アンケートの回収および集計を代行するコンテンツ放送局、コンシューマー、および携帯電話会社の関係を示す概念図である。なお、括弧書きの数字は、この図における手順を示している。アンケートを行いたいコンテンツ提供者は、個人属性データの提供と引き替えに(1)、携帯電話をコンシューマーへ、携帯電話会社を介して提供する(2)。提供される携帯電話は、所定通話料までの使用が可能な、いわゆるプリペイド式携帯電話である。

【0039】さて、コンテンツ放送局は、コンテンツ提供者から依頼されたアンケートを、別途手段によって抽出したコンシューマーが使用する携帯電話へ発信する

(3)。アンケート質問を受信したコンシューマーの携帯電話においては、アンケート内容が画面出力される。そして、そのアンケート質問に対してコンシューマーが回答する。回答結果は、コンテンツ放送局のアンケート集計手段へ送信される(4)。アンケート集計手段は、アンケート集計データをアンケートデータベースへ蓄積し(5)、アンケート集計データをコンテンツ提供者へ提供する(6)。

【0040】一方、アンケート回答者への特典として、携帯電話会社に対して割引の申し入れを行う(6)。例えば、300円分の通話料を無料とするのである。携帯電話会社における料金割引手段は、割引料金の適用を、

アンケート回答者たるコンシューマーの携帯電話へ通知する(7)。同時に、無料となった通話料については、コンテンツ提供者へ請求する(7)。以上の仕組みによって、携帯電話を提供されたコンシューマーは、アンケート回答に対する対価を得ることができる。アンケート回答に対する動機付けを提供されることとなり、反射的な効果として、アンケートの回答率を高めることができる。

#### 【0041】

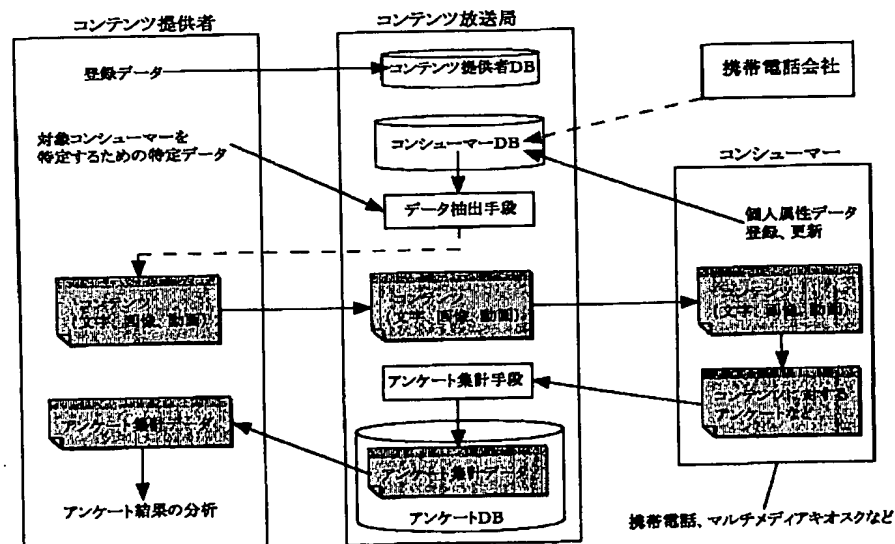
【発明の効果】請求項1から請求項9記載の発明によれば、多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能なアンケート代行システムを提供することができた。また、請求項10および請求項11によれば、携帯電話を用いてアンケートを行う場合に、アンケートの回収率を高めることができる携帯電話の料金算出装置を提供することができた。また、請求項12から請求項15記載の発明によれば、多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能なアンケート代行方法を提供することができた。また、請求項16によれば、携帯電話を用いてアンケートを行う場合に、アンケートの回収率を高めることができる携帯電話の料金算出方法を提供することができた。請求項17および請求項18記載の発明によれば、多数のアンケート候補者を効率的に収集し、アンケートの結果集計も代行可能なアンケート代行プログラムを提供することができた。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第一の実施形態を示す概念図である。

【図2】本発明の第二の実施形態を示す概念図である。

【図1】





【図 2】

